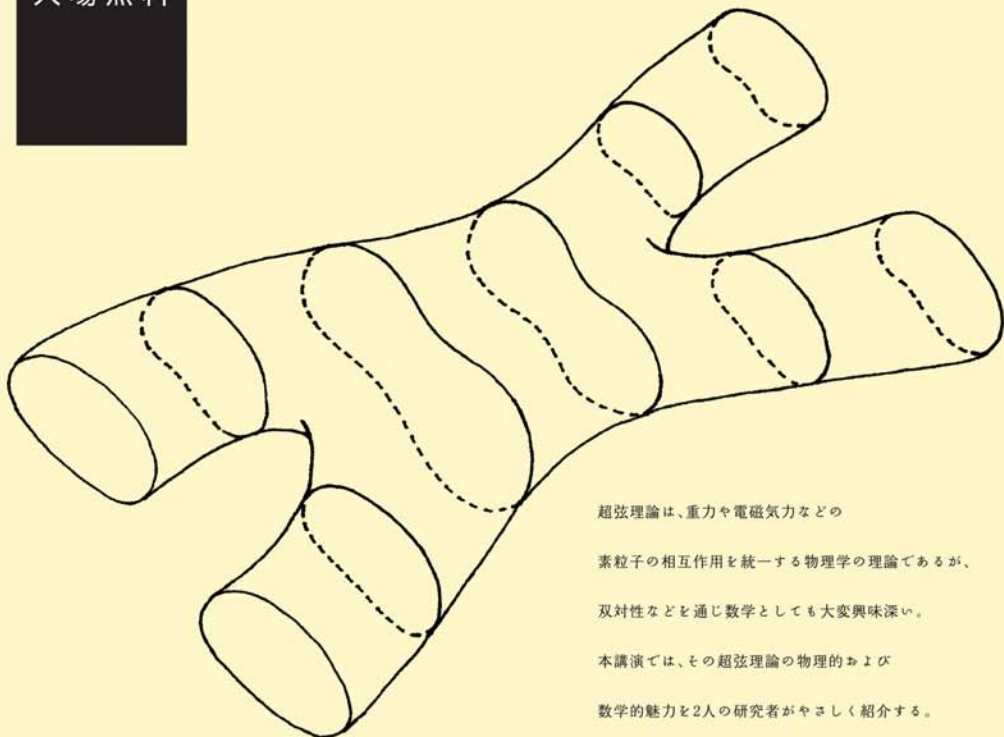


入場無料



超弦理論は、重力や電磁気力などの

素粒子の相互作用を統一する物理学の理論であるが、

双対性などを通じ数学としても大変興味深い。

本講演では、その超弦理論の物理的および

数学的魅力を2人の研究者がやさしく紹介する。

第13回名古屋大学理学懇話会

# 超弦理論の数理

2007年6月16日(土)

開場12:30 / 開演13:30 — 終了16:00

開催場所:名古屋大学野依記念学術交流館カンファレンスホール  
(地下鉄名城線名古屋大学駅下車2番出口)

定員:200名(当日先着順)

「弦と素粒子」

杉本 茂樹 (名古屋大学大学院理学研究科准教授)

「驚きの双対性 - 鏡の国のゲンナー」

菅野 浩明 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科教授)

高校生のための  
サイエンスカフェ in 名大  
【同日開催】16:00 - 17:00

懇話会終了後、高校生を対象に、「超弦理論」に取り組み研究者を囲んで、今日の講演や科学についてあれこれおしゃべりをするサイエンスカフェを開きます。会費は300円、お気軽にご参加ください。